

**平成26年度 事務事業評価シート**

事業の概要	事務事業名	給食センター施設管理事業(東部)				担当部	教育委員会事務局				
	会計区分	一般会計		事業類型	法定受託系	担当課	学校給食課				
	事業期間	平成12年度以前		～	平成30年度以降		担当係	東部学校給食センター			
	総合計画 分野別計画	主目的	3 教育・子育て	12 学校教育	2 安全でおいしい学校給食を提供します						
		副目的									
	予算区分	款	10	項	1	目	4	大	2	中	1
	根拠法令・個別計画	学校給食法									
	目的 (対象をどの様な状態にするのか)	心身の成長著しい児童及び生徒の食生活の健全化を図る。									
	内容 (手段)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・給食調理及び対象小中学校9校の配膳業務を直営で実施。</li> <li>・センターと配膳校間の配送業務を民間委託で実施。</li> <li>・児童及び生徒の成長に応じ栄養バランスのとれた献立を計画的に作成する。</li> <li>・給食用物資(食材)は安全性、味、価格等を考慮し厳選した物を調理に使用する。</li> <li>・「学校給食衛生管理の基準」等により衛生管理の徹底を図り、食中毒の防止に努める。</li> <li>・地元の農産物を使用するなど地産地消による給食を推進する。</li> <li>・食数の連絡調整、給食費入金管理及び委託等契約事務を行う。</li> </ul> <p>・(平成25年度直接経費の内訳)</p> <p>委託料 13,433千円 (一般事務事業 4,180千円 施設管理事業 9,253千円)</p> <p>賄材料費 168,915千円</p> <p>光熱水費 9,429千円</p> <p>燃料費 7,816千円 (重油)</p> <p>修繕料 5,876千円 (一般事務事業 79千円 施設管理事業 5,797千円)</p> <p>その他 28,025千円</p> <p>・職員の内訳</p> <p>正職員27名(事務職)4名うち1名再任用・(調理員)23名</p> <p>その他職員(調理員)3名・(ボイラー技師)1名・(配膳員)17名</p> <p>・(平成26年度直接経費の内訳)</p> <p>委託料 14,232千円 (一般事務事業 4,302千円 施設管理事業 9,930千円)</p> <p>賄材料費 189,711千円</p> <p>光熱水費 9,450千円</p> <p>燃料費 8,235千円 (重油)</p> <p>修繕料 5,114千円 (一般事務事業 42千円 施設管理事業 5,072千円)</p> <p>その他 40,217千円</p> <p>・職員の内訳</p> <p>正職員23名(事務職)4名うち1名再任用・(調理員)19名</p> <p>その他職員(調理員)7名・(ボイラー技師)1名・(配膳員)17名</p> <p>受益者負担・その他財源については、児童生徒給食代とする。 (給食センター使用料・段ボール等売却代を除く。)</p>									
	受益者負担	有	小学校	220円×522,879食	=	115,033,380円	中学校	250円×213,840食	=	53,460,000円	合計 168,493,380

コスト	費用			単位	H23決算額	H24決算額	H25決算額	H26予算額
		直接経費		千円	262,827	241,285	233,494	266,959
費用	正職員	従事者数	人	26.00	27.00	27.00	23.00	
		人件費	千円	136,760	142,020	142,020	120,980	
	その他職員	従事者数	人	21.00	21.00	21.00	25.00	
		人件費	千円	18,148	18,556	17,733	26,014	
	費用合計	千円	417,735	401,861	393,247	413,953		
	対前年比	%		96.1	97.8	105.2		
財源	一般財源	千円	234,000	222,978	224,754	224,343		
	国・県支出金	千円	0	0	0	0		
	その他財源	千円	183,735	178,883	168,493	189,610		

業	活動指標名	単位	H23	H24	H25	H26
	調理食数	食	目標	—	—	—
実績			4,487	4,334	4,040	
小牧の農産物購入回数	回	目標	20	20	20	15
		実績	15	12	11	
		目標				
		実績				
績	成果指標名	単位	H23	H24	H25	H26
	人為的事故等で給食ができなかった日	日	目標	—	—	—
実績			0	0	0	
		目標				
		実績				

事業の自己評価	平成25年度の実施結果	事業の達成状況	児童生徒対象にアレルギー除去食を提供しているが問題なく遂行できた。生活保護受給者の給食費等の未納に伴う代理納付について、保護実施機関と調整を行い開始した。消費税の変更に伴い、給食費の改定を行った。			
		事業実施における課題	何らかの理由『台風(暴風雨警報)・事故等』で給食が提供できない場合の対応。			
		事業を縮小・廃止したときの影響	学校給食法に基づき実施されており、事業の廃止は困難である。			
	平成26年度の改善内容	26年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等)	給食費等の未納金に対する児童手当の充当について、担当部署と調整し平成26年度中に開始する。			
平成27年度の事業の方向性	方向性の判定	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの(対象や手段を見直す場合も含む)			
	判定理由	人為的事故等で給食が提供できなかった日はなく、またアレルギー除去食の提供も問題なく遂行できていることから、現状維持とした。				
	27年度以降の改善案	より安全で安心な食材で学校給食を安定的に供給することを目指し、災害時等には教育委員会と各センター間での連絡調整を密にすると共に、引続き学校給食用食材の放射能測定を行う。				

二次評価	方向性の判定	判定理由
	維持	一次評価のとおり。民間委託推進計画に基づき、平成28年度から民間委託化ができるように、準備を進めること。